

## 公表

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	チャイルド ウィッシュ那加		
○保護者評価実施期間	7年 12月10 日	~	7年 12月27 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	7年 12月 10日	~	7年 12月27 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	8年 1月23 日		

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	たくさん身体を動かして遊ぶことができる	放課後等デイサービスの子どもが楽しめるような運動あそびと一緒に考えてたくさん体を動かして遊んでいる	遊びが提案できるように職員間で話し合いながら遊びを提供している。やってみた結果をフィードバックして改善するようしている
2	子どものことを十分に理解し特性に応じた支援をしている	宿題後の自由遊びの時間にそれぞれ各自のやりたい遊びを取り入れるようにしている。工作が好きな子どもは工作をして創造力や巧緻性を高め、運動遊びが好きな子どもは部屋中を使っておもいきり体を動かせる環境を準備している。	子どもが意欲的に取り組めるような声掛けや支援方法を個々に考えながら、より主体的に動けるように支援している
3	保護者と密なやり取りをして子どもの事業所での様子を伝えていく。家庭での様子をお聞きしてやってほしいことを日々の支援に取り入れている	送迎時に事業所での様子や宿題の取り組みの様子を直接保護者にお伝えするようにしている。また家庭での様子や学校での様子を聞き、状況に応じたアドバイスをするようにしている。	知り得た情報をスタッフ間で情報共有することで事業所全体で共通して子どもの課題に向き合えるようにしている。常に子どもにとって、より良い支援方法はないか検討している

	事業所の弱み（※）だと思われる事 ※事業所の課題や改善が必要だと思われる事	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	定員や子どもの状態等に対しての職員の配置数	継続的に職員を募集しているがなかなか職員が集まらない。	・事業所の魅力を分かってもらえるような募集内容や方法を検討して十分に職員が配置できるようにする。
2	保護者会の開催などの保護者同士の交流の機会がなかなか持っていない。園との交流や地域と交流する機会が持っていない	日々の業務に忙しくしていて、なかなかイベントを計画できない現状がある。	・小規模な会からでも良いので、まずは会を計画してやってみるようとする。その後、定期定な開催や規模を大きくしていけたら良いと考えている。
3	避難訓練開催の情報や子どもの安全を確保するための計画についての情報を保護者に分かりやすく伝えられない	契約時に情報を伝えするようにしているが、定期的に保護者に伝えることができないので保護者に周知されていない	通信を発行するなど分かりやすい形で定期的に保護者に伝えられるようにしていく。